

第7回名立区地域協議会 次第

日時：令和6年10月29日（火） 午後6時30分から
場所：名立区総合事務所 2階 第2会議室

1 開 会

2 報告事項

- (1) 令和5年度のうみてらす名立における市及び指定管理者の収支状況等について
…資料 No. 1

3 自主的な審議

- (1) 自主的な審議テーマの検討について …資料 No. 2

4 その他事項

5 次回会議について

令和6年___月___日 ___時___分から

6 閉 会

| | |
|-------------|------------------|
| 名立区地域協議会 資料 | |
| 日 時 | 令和 6 年 10 月 29 日 |
| 担 当 課 | 文化観光部 観光振興課 |

令和 5 年度のうちみてらす名立における市及び指定管理者の収支状況等について

1 施設の概要

| | | | |
|-------|-----------------------|-----|-------------------------|
| 所在地 | 名立区名立大町 4280 番地 1 | 設 置 | 平成 12 年度 |
| 構 造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 | 面 積 | 延床 8,605 m ² |
| 指定管理者 | 株式会社 B J ・ 株式会社ゆめ企画名立 | | |

2 利用状況 (単位：人)

| | | | |
|------|-----------|-----------|-----------|
| 区 分 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 |
| 利用者数 | 229,780 人 | 281,390 人 | 300,410 人 |

3 市の収支状況 (単位：千円 (④を除く))

| 区 分 | | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 |
|------------------------------|-------------------------|---------|---------|---------|
| ①収入 | | 9,971 | 76 | 75 |
| ②支出 | 修繕料 | 12,964 | 8,526 | 13,193 |
| | うみてらす名立 管理運営委託料 | 95,565 | 59,281 | 72,892 |
| | その他委託料 | 9,835 | 8,079 | 8,079 |
| | 使用料及び賃借料 | 2,750 | 2,007 | 144 |
| | 工事請負費 | 62,062 | 14,082 | 79,354 |
| | 備品購入費 | 575 | 3,652 | 1,955 |
| | エネルギー価格高騰 補填金※1 | - | 13,683 | 1,064 |
| | 令和 6 年能登半島 地震損害補填金※2 | - | - | 1,905 |
| | その他 | 1,610 | 377 | 336 |
| 合計 | 185,361 | 109,687 | 178,922 | |
| ③公費投入額 (②-①) | | 175,390 | 109,611 | 178,847 |
| ④利用者 1 人当たりの 公費投入額 (単位：円) | | 763 | 390 | 595 |

※1 エネルギー価格の高騰に伴い、電気及び都市ガス料金が急激に上昇していることから、協定に基づき増加分を補填したもの

※2 令和 6 年能登半島地震の影響による損害の協議申し入れがあった指定管理施設について、損害額を算定し補填したもの

4 指定管理者の収支状況

(単位：千円)

| 区 分 | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|----------|---------------------|---------|---------|---------|
| ①収入 | 利用料金収入 | 304,166 | 417,412 | 431,147 |
| | うみてらす名立 管理運営委託料 | 86,877 | 53,892 | 66,265 |
| | エネルギー価格高騰 補填金 | - | 13,683 | 1,064 |
| | 令和6年能登半島 地震損害補填金 | - | - | 1,905 |
| | その他 | 7,716 | 3,638 | 18,616 |
| ②支出 | | 398,450 | 482,390 | 514,198 |
| 差引 (①-②) | | 309 | 6,235 | 4,799 |

※ 金額は全て税抜き

5 令和5年度の主な取組等

原材料やエネルギーなどの価格が高騰しており損失を抑制するため、閑散期の休館日を増やしたほか、一部飲食コーナーの休業、物販の営業時間短縮等を行い、損失額の縮減に努めた。

| | 記入内容 | 補足説明 | 委員 |
|---|---|------------------------------|----|
| 1 | 名立の魅力発信 | | 岡崎 |
| | 子育て世代に刺さる魅力発信事業（HP） | | 二宮 |
| | 名立区って、どこ？ | | 吉沢 |
| | 名立のいいところマップを作る | | 二宮 |
| | 観光振興 観光資源の洗い出し、旧観光協会に代わる組織を設立 | | 原田 |
| | 名物・名所の再発見 | | 吉沢 |
| | 町の構造が細長い事 何かできないか。川を生かした方法？ | | 中野 |
| | 名立まつりの見直し ・時期 ・小中学生の参加 | | 畑 |
| 2 | 人が気楽に集まる場所がほしい ・公民館等活用 | | 畑 |
| | 子どもから高齢者まで集える場所・イベント | サロンの参加者は女性がほとんど。男性はどうしているのかな | 池垣 |
| | 地域において、若者・ユース世代・子育て世代が活躍できる場 | 海の学校の推進 | 岡崎 |
| | みんなの食堂 | いどころ作り 炊き出しは防災訓練にもなる | 二宮 |
| | （継続）ろばた館の利活用第2期 | | 原田 |
| | 子どもの遊ぶ場所、大人の休める場所 | 区外ではなく区内に | 細谷 |
| | コインランドリーを名立区に！ ろばた館、うみてらす名立に？ | | 新田 |
| | シーサイドパーク 今や、あんなに人はいららないのでは？ どうにしかしたい。できないなら、どこかに費用を。 | | 新田 |
| | こどもプールを名立に！ 市内のこどもプールは今年で閉設したが名立にもほしかった。 シーサイドパークにいる人たちをプールへ？ たちばな保育園も使えるプールにしたらより使える？ 中学校のプールをどうにか変える？ | | 新田 |
| | 3 | 名立から出ていかれた方々との連携 集団就職の方々 | |

| | | | |
|----|------------------------------|---|----|
| | 老人を活用した何かを | 老人の力を結集 (長野のおやきづくりの例) | 中野 |
| | 高齢者対策 | | 高宮 |
| | 空き家情報 | | 細谷 |
| | 高齢者の増加に伴う地区自治のあり方 | 限界集落の合併 | 石井 |
| | 集落、町内会、家屋が減少した中でどう維持していくか | | 原田 |
| | 地区振興会の充実 ・各地区のすその活性化(各町内) | | 畑 |
| 4 | 凄腕移住コーディネーターを呼ぶ | | 二宮 |
| | 企業・移住の強化 | | 吉沢 |
| | 流出減少 | | 矢沢 |
| | 人を増やす策 | | 中野 |
| 5 | 耕作放棄等の荒れた土地をどう管理していくか | | 原田 |
| | 環境整備 | | 高宮 |
| | 荒廃農地の管理 | | 石井 |
| | もぐさの活用 | | 二宮 |
| 6 | 行事の復活 | 七夕、鳥追い 子どもがいない | 中野 |
| | 地域行事への参加 | | 細谷 |
| | 伝統を引き継ぐ(行事など) | 祇園祭、名立まつり、 灯の回廊 名立の魅力発信につ ながる 子どもたちの学びの 場が減少している | 岡崎 |
| 7 | 名立区の名人の促進 | | 吉沢 |
| | 人材育成 | 同じ人が様々な役員 をやっている(金太 郎飴) | 石井 |
| 8 | 防災活動 | 津波からの避難 | 二宮 |
| 9 | 高齢者の交通支援 | 買い物支援 買い物する場所がな い。市内までは交通 費が高い | 吉沢 |
| 10 | 医療関係の充実 | | 吉沢 |
| 11 | 学校の整備 | 小中一貫校の検討 複式学級も組めない | 石井 |

自主審議テーマの案

| 項 目 | 意 見 | 協議会の取組の方向 |
|------------------|--|--|
| 名立の魅力の発信 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 名立観光協会が解散 ・ 一方、うみてらす名立の運営会社に長野県の会社が資本参加 ・ 名立区の魅力（良いところ）を外に発信し、結果的に住民の名立区への帰属意識・誇りが高まるような施策の在り方 ・ 魅力発信するための新たな組織化 ・ SNS、HP の活用 ・ 若手の活躍 ・ ろばた館の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 名立の魅力発信に取り組む団体との意見交換や提言 ・ ろばた館の利活用に関する市や利用団体との意見交換や提言 |
| 持続可能な集落・地区の促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流人口の増、移住といった施策の方向性 ・ 地域づくりに向けた地元人材の育成の在り方、若手のリーダーづくり ・ 高齢化しても住み続けられる集落にするには（医療・介護、交通支援...） ・ 既存施設の活用方策（いどころづくり、発想の転換による活用） ・ 伝統芸能や地域行事の継続・復活 ・ 一方で、高齢化が進み世帯数も僅かな集落では、住民が納得する”集落じまい”の在り方を模索する必要性（空き家問題） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住等に取り組む地域との意見交換（提言） ・ 交通支援等の地域課題に関する NPO 未来ネット名立との意見交換や提言 ・ 空き家の利活用検討 |
| 高齢化が進む中で新たな農業の実現 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 耕作放棄地の維持管理方策 ・ 担い手の育成、招聘 ・ 新たな作物、新たな農業の導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業振興協議会等との意見交換や提言（各種施策・交付金等の活用提案） |
| 名立区の教育のあり方 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 進む少子化 ・ 今後の名立区における学校教育のあり方（学校の統合） ・ 学校教育を支える地域・社会教育の在り方 ・ 地域の課題を解決し地域づくりを進める人材の育成施策、社会教育のあり方 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進事例の研究 ・ 名立の子どもを守り育む会との意見交換や提言 |